

環境方針



基本理念

私たちは、『暮らしの中から明日の資源を』を合言葉に、『①使用済家電製品のリサイクル』、及び『②産業廃棄物の処理・処分及びリサイクル』、を展開しております。この事業の全ての面で誠実であり、倫理を守り、法令順守に基づき常に行動いたします。

また、安全第一に明るい働き甲斐ある職場作りを行うと共に、私たちを取り巻く全てと共に社員の一人ひとりが力を合わせ資源循環型社会構築のため確実に進みます。

活動指針

1. 私たちはリサイクル事業活動を通じて、天然資源利用量の削減や地球温暖化防止等の環境保護に貢献します。また、事業活動に関連する環境側面やリスク及び機会を的確に捉え、汚染の予防に努め、持続的・経済的に可能な範囲で、環境保全のための取り組みを進めます。
2. 国内外の環境関連法規制、およびその他の受け入れを決めた要求事項を順守すると共に、国・自治体等の環境施策に積極的に協力し、さらに必要に応じ自主基準を設け、環境保全活動に努めます。
3. 事業活動を通じた環境保全の推進と事業活動における環境負荷低減のため、目的・目標を以下に設定し、定期的に見直します。
 - ・ 社内のインフラ・ノウハウを活用した新たなリサイクル事業の展開を目指します。
 - ・ 社内外における適正なりサイクル及び廃棄物処理のための取り組みを実施します。
 - ・ 安全な形で、効率的で高収率、高品質なりサイクルの取り組みを進めます。
 - ・ 地域での積極的な社会貢献を通じて、企業価値の向上を目指します。
 - ・ 環境保全の活動を支え、その質を高めるための人づくりを行い、組織の成長を目指します。
4. 以上の活動の成果を検証し、さらに前進・向上させるために、環境マネジメントシステムを継続的に改善いたします。
5. この環境方針は、当社で働く又は当社のために働く全ての人に周知し、全員参加による推進と同時に、関係取引先にも理解と協力を要請します。

— この環境方針は社内外に公表します —

2024年 4月 1日
東日本リサイクルシステムズ株式会社

代表取締役社長 栗屋 都雄 